

平成20年度

決算

お知らせします袋井市の家計簿

皆さんから納めていただいた税金や国・県から交付されたお金がどのように使われたかお知らせします。

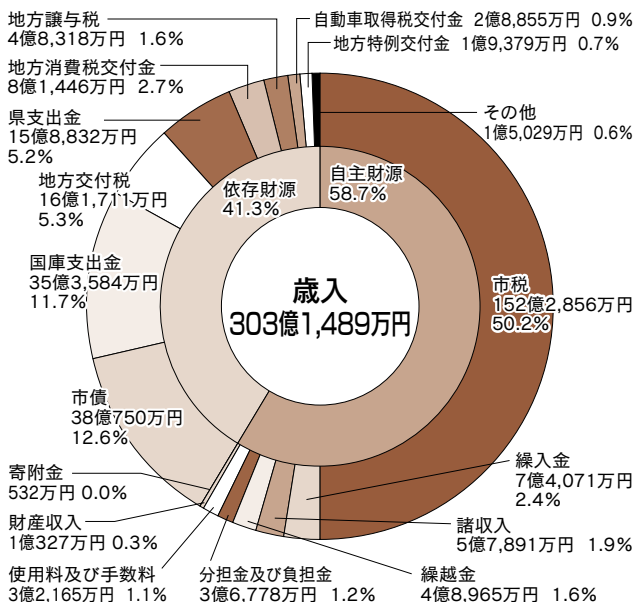
平成20年度の一般会計では、予算額317億882万円に対し、歳入決算額が303億1,489万円、歳出決算額が290億4,087万円となり、前年度と比べると、歳入は6.9%、歳出は4.2%それぞれ増加しました。

◎財政課財政係 ☎44-3159

歳入

303億1,489万円

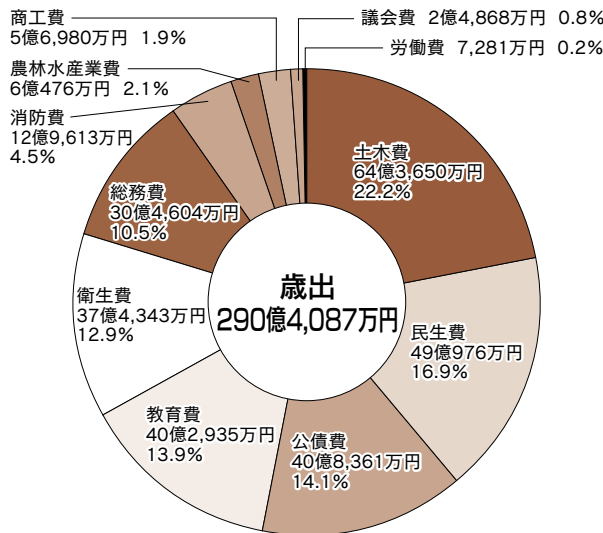
1世帯当たり:981,223円、1人当たり:348,119円



歳出

290億4,087万円

1世帯当たり:939,986円、1人当たり:333,489円



◇1世帯当たり、1人当たりの数値は、平成21年3月31日現在の世帯数(30,895世帯)や人口(87,082人)で割った数値です。

一般会計

歳入では、市税が最も多く、152億2,856万円(構成比50.2%)となっています。次に、市債が38億750万円(同12.6%)、国庫支出金が35億3,584万円(同11.7%)、地方交付税が16億1,711万円(同5.3%)の順となっています。

前年度と比べると、市税、市債、国庫支出金、地方交付税、地方特例交付金などが増加し、使用料及び手数料、県支出金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金などが減少しました。

歳出では、土地区画整理事業や各種道路・街路整備事業などによる土木費が最も多く、64億3,650万円(構成比22.2%)となっています。

前年度と比べると、民生費、土木費、商工費、公債費などが増加し、総務費、農林水産業費、消防費などが減少しました。

市の財政を家計に例えてみよう！



家計と市の財政では、お金の使い方も規模も違うため、単純に比べられないところがありますが、市の一般会計の平成20年度決算を年間給与収入500万円の家庭に例えてみると次のようになります。



市の財政を家計に例えると身近に感じられるわね。

◇収入

給与(市税)	500万円
パート収入(使用料・手数料など)	85万円
親からの仕送り(地方交付税・補助金など)	285万円
借金(市債)	125万円
合計	995万円

◇支出

食費(人件費)	145万円
家族の医療費(扶助費)	88万円
光熱費などの雑費(物件費など)	291万円
車や電化製品などの修理代(維持補修費)	5万円
子どもへの仕送り(他の会計への繰出金)	75万円
借金の返済(公債費)	134万円
家の増改築費(投資的経費)	215万円
貯金(積立金など)	1万円
合計	954万円

※収入と支出の差額は、翌年度に活用します。

特別会計

◇国民健康保険など特定の事業に使われる会計です。 上段：歳入総額 下段：歳出総額

会計名	予算額	決算額	執行率
土地取得	3億円	9,074万円 8,872万円	30.2% 29.6%
国民健康保険	68億7,530万円	68億6,279万円 67億6,432万円	99.8% 98.4%
老人保健	5億7,969万円	5億8,418万円 5億6,841万円	100.8% 98.1%
後期高齢者医療	4億9,300万円	4億9,106万円 4億8,889万円	99.6% 99.2%
介護保険	40億9,000万円	40億6,488万円 40億0,303万円	99.4% 97.9%
簡易水道	1億9,150万円	1億8,223万円 1億7,852万円	95.2% 93.2%
公共下水道	26億7,840万円	25億7,868万円 25億3,882万円	96.3% 94.8%
農業集落排水	1,960万円	1,991万円 1,906万円	101.6% 97.2%
駐車場	8,811万円	8,807万円 8,306万円	99.9% 94.3%
訪問看護	2,850万円	3,166万円 2,691万円	111.1% 94.4%
合計	153億4,410万円	149億9,420万円 147億5,974万円	97.7% 96.2%

企業会計

◇市が公共の福祉を目的に企業を経営する独立採算の会計です。

病院事業 利用状況
 ◆入院：65,276人（1日平均178.8人）
 ◆通院：131,600人（1日平均541.6人）

会計名	区分	予算額	決算額	執行率
収益的収益	事業収益	55億6,300万円	55億0,151万円	98.9%
	事業費用	59億2,200万円	58億2,217万円	98.3%
資本的収益	資本的収入	0.2万円	100.7万円	50,350.0%
	資本的支出	4億8,600万円	4億2,332万円	87.1%

水道事業 利用状況
 ◆給水戸数：31,415戸 ◆給水人口：81,450人
 ◆総配水量：11,756,568m³

会計名	区分	予算額	決算額	執行率
収益的収益	事業収益	14億4,400万円	14億3,717万円	99.5%
	事業費用	14億4,400万円	13億6,592万円	94.6%
資本的収益	資本的収入	1億2,200万円	1億1,388万円	93.3%
	資本的支出	11億5,750万円	9億2,903万円	80.3%

◇金額は、すべて税込みです。病院事業会計・水道事業会計とも、資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

市民1人当たり
333,489円が使われました

納めていただいた市税	使われたお金
174,876円	333,489円
固定資産税 79,607円	土木費 73,913円
個人市民税 54,325円	民生費 56,381円
法人市民税 21,005円	公債費 46,894円
都市計画税 11,720円	教育費 46,271円
市たばこ税 6,050円	衛生費 42,987円
軽自動車税 1,968円	その他 消防費など 67,043円
入湯税 201円	

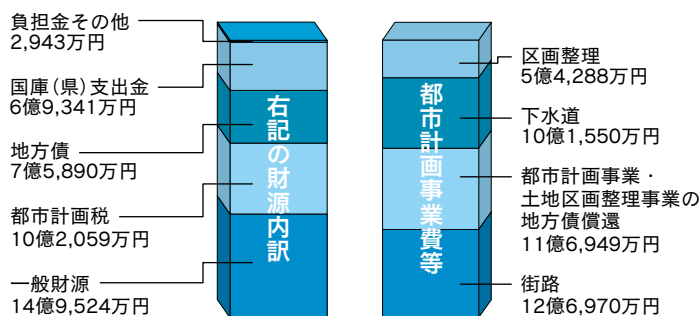
市有財産（一般会計）

- ◇土地 243万7,719m²
- ◇建物 20万8,241m²
- ◇基金などの積立金 69億2,756万円
市民1人当たり 7万9,552円
- ◇有価証券と出資金 3億5,868万円

市が借りているお金

- ◇一般会計 254億4,170万円
市民1人当たり 29万2,158円
- ◇特別会計（合計） 164億8,421万円
- ◇企業会計（合計） 53億9,122万円

都市計画税が使われた事業とその財源内訳（平成20年度）



都市計画税は、街路、下水道、区画整理などの都市計画事業と土地区画整理事業に要する費用に充てるために課税される目的税です。また、これらの事業のために借り入れた地方債の償還にも充てられています。

平成20年度都市計画事業費など
合計：39億9,757万円

都市計画税の
使途